

雑録

東京市保育會總會

六月十八日午後一時半から、本郷駒込の松平伯爵邸内で次の次第により東京市保育會總會が開かれた。

東京市保育會總會次第

- 一、開會之辭
- 二、會務報告
- 三、會長挨拶
- 四、松平伯挨拶
- 五、講演

米國教育視察談

竹田壹代女史

話し方に就て

天野 雜彦君

六、閉會之辭

此日松平家では由緒ある能樂堂と廣き庭園を總

會の爲に開放され、伯爵自ら臨席せられて、能舞臺に立ちたる樂人、舞人、の心構へに就き意義深く興あるお話をせられた。藤井教育局長田中學務課長小川校長服部校長小向園長千葉園長はじめ殆ど會員全部出席の盛況で竹田女史の有益な教育視察談、とお話の權威者たる天野氏の保姆諸君にとつて當面適切な講演とに時のうつるのを忘れる程であつた。會員有志の謡曲と少女の仕舞は、能樂に就きてのお話を承た折から美しと言ふ以上に感深いものがあつた。新樹のみどりこまやかななる池のほとりに、芝生の上に、たそがれ長き初夏の半日を、打ちくつろぎたる中に、何物かを得て、與じつ語りつ散會したのは五時近くであつた。